

# 香こうれん蓮

2025 SUMMER

## 善光寺の御法主が替わりました



大本山善光寺大本願 / 法然上人の御影 (像)

令和7年度  
No.26



### 令和七上半期の活動

**仏名会・しめ縄作り**  
12月21日、檀信徒会役員の皆様と毎年恒例のしめ縄作りを行いました。二年目ということもあり、立派なしめ縄がスムーズに完成しました。寒い中ご協力いただきありがとうございました①

**修正会**  
1月7日、当年年始法要の修正会を執り行いました。修正会はその名の通り、正月に修める法会のこと、皆様の一年が安らかで豊かな年となることをお祈りしております②

**檀信徒総会**  
4月7日、令和7年度善立寺檀信徒会総会が執り行われました。全議案が可決され、昨年度から引き続き行われている本堂の修理修繕工事も今年度で完了となる計画です。皆様の多大なるご協力誠にありがとうございました

**おてつぎ団体参拝**  
6月10日より3日間、松本平の浄土宗寺院共同の総本山知恩院おてつぎ団体参拝旅行が執り行われました。知恩院での清掃奉仕の他、大本山百万遍知恩寺では60名全員で大念珠練りを行い、信楽では絵付け体験を行いました③④

**本堂のエアコン設置**  
皆さまの多大なご協力により昨年度より本堂会館の修理修繕を行ってまいります。第三期工事も一部完了し、本堂にエアコンが設置されました。

**檀信徒会の活動**  
檀信徒会役員の皆様が多様な活動を通して善光寺の護持していただいております。

**社会貢献活動**  
しめ縄作り・各種法要の準備と参列・檀信徒総会運営・負担金修繕費集金・墓地清掃・除草剤散布等

**公益社団法人ハタチ基金**  
東日本大震災で被災した児童への継続支援を行っています。

**NPO法人キッズドア**  
子どもたちに学習機会を提供する団体に支援を行っています。

**シャニティ国際ボランティア会**  
アジアの子どもたちに絵本を届ける活動を支援しております。

**プラン・インターナショナル**  
アフリカの子どもたちに教育機会を与える団体を支援しています。

**国連難民高等弁務官事務所**  
紛争地域で難民にシェルターを提供する国連活動を支援しています。

1周忌	令和6年(2024)没
3回忌	令和5年(2023)没
7回忌	平成31年/令和元年(2019)没
13回忌	平成25年(2013)没
17回忌	平成21年(2009)没
23回忌	平成15年(2003)没

※休日は混み合いますので、お早めにご相談下さい。

**編集後記**  
全国でも珍しい元技術者の僧侶ということで、浄土宗の研究所や宗門大学の大正大学に請われ、お寺での情報技術の使い方や、お寺の未来についての研究活動を行っています。ありがたいことに全国津々浦々から講義に呼んでいただくことも増えました。私の持つ知識で全国のお寺のお役に立てることが不思議な仏縁をいただいている僧侶になった私の恩返しかなと思っています。

副任職  
発行所 方便山善立寺 塩尻市広丘野村796-1  
電話 0263-53-2645 発行・編集・善立寺

善立寺公式サイト : <https://zenryuji-jodo.com>

## 日本各地の過ごし方

# お盆の風習



### ・お盆の風習

日本の夏といえばお盆！お盆といえば実家に帰って家族に会ったり、レジャーに出かけたりと、私たちにとって馴染み深い風習です。一言にお盆といっても、地方によって様々な風習があります。例えば、信州では当たり前のお供え「天ぷら」は他の地域では見られない信州独自の風習です。また、当山のある野村区で迎え盆の際に行われる、墓前から自宅までご先祖さまを背中に背負う習わしも地域独自のものです。

### ・様々なお盆の迎え方

このようにお盆の風習は地方地方で独自の発展していきました。

**京都 五山の送り火** 毎年8月16日に行われる行事で京都市内の山々に大、妙、法、舟形、鳥居の五つの火文字を送り火として灯します。葵祭、祇園祭、時代祭とともに京都四大家のひとつとされています。

**長崎 精霊流し** 手作りした船を曳きながら街中を練り歩き、川に流す風習。材料は竹や板、ワラなど。墓前で爆竹や花火を行い、賑やかに過ごすこともあるそうです。

**沖縄 エイサー踊り** お盆に戻ってくる霊を供養するため、歌と囃子に合わせて町を練り歩きます。ちなみにエイサーの起源は江戸時代の浄土宗僧侶、袋中上人が伝えた念仏踊りだと言われています。

### ・お盆は長い歴史

そんな日本各地、様々な風習でお迎えるお盆ですが、お盆の法要は657年に奈良の飛鳥寺で行われて以来、なんと1300年以上前から続いている行事なんです。

### ・なぜお盆に棚飾りを作るのか

1300年前から続くお盆ですが、皆さまが夏に精霊棚を飾る風習は元々、祖先に夏の恵みを感謝し、秋の実りを願うという民俗信仰でした。

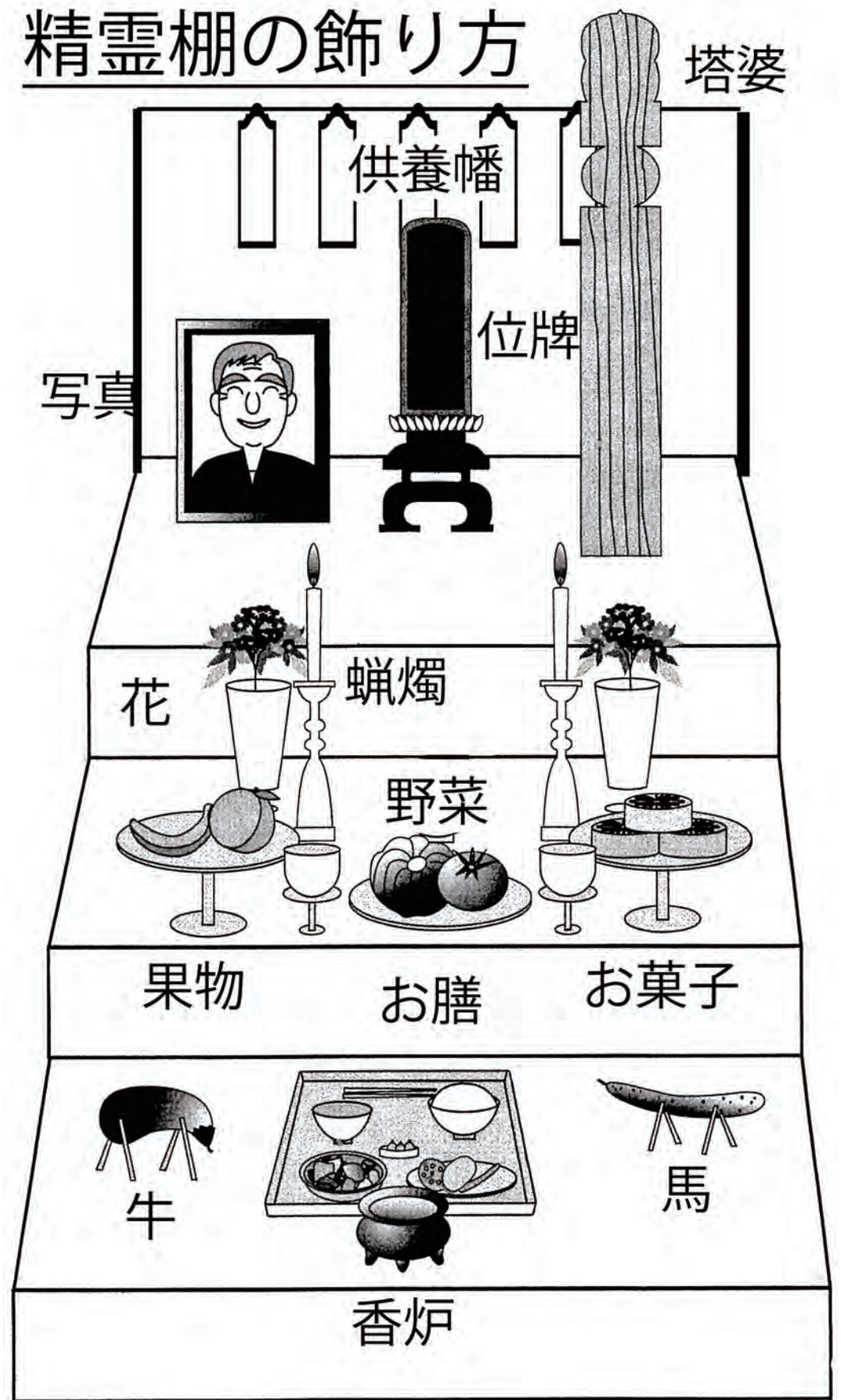
その後、一般社会に仏教が浸透するにつれ、先祖供養と合わさって法要が営まれるようになりました。その時代時代の人々が先祖に願い、子孫に託した想いが紡がれて、今、皆様のご自宅の精霊棚につながっています。

### ・後世に伝えよう

お盆はぜひ、おじいちゃん・おばあちゃんからお子さん・お孫さんに各家に伝わる精霊棚の飾り方をお伝えされてはいかがでしょうか？

右ページに精霊棚の飾り方の一例を載せました。先に書いたように、決まった飾り方などはございません。地方地方の風習同様、各家の風習を大切にされ、あくまで悩んだときの参考としてご使用ください。

## 精霊棚の飾り方



あくまで一例です。

お家の風習を大切に、供物等も無理のない範囲でお供えください。

※こちらの記事、飾り方等毎年参考にしているとお声を多数いただいているため、同じものを掲載しています

# 善光寺大本願の ご法主が交代されました



令和7年度 大本山善光寺大本願 御忌大会 開白法要 川名新台下のもと初法要



鷹司誓玉台下 令和5年の御忌大会にて

## 第二二世 鷹司誓玉大僧正台下 が退任されました

善光寺を護持する浄土宗本坊である善光寺大本願の住職が本年4月8日をもって、交代されました。善光寺大本願は7世紀、蘇我馬子の娘、善阿上人が開山された日本屈指の古刹であり、開山以来、千年以上にわたり、善光寺大本願の住職は尼公上人、つまり尼僧さまが務められている日本でも大変めずらしいお寺でもあります。これまで住職であった第二二世

世の鷹司誓玉大僧正台下は、平成九年から二十八年にわたり、善光寺大本願のご法主として法灯を守り続けてこられました。鷹司台下は昭和四年、東京都で生まれになり、父は公爵・鷹司信敬氏であり、平安時代から続く五摂家 鷹司家のご出身です。学習院女子中・高等科で学ばれた後、戦時下の移住を経て東京に戻り学びを続けられました。

昭和三十年、母・敦子様と共に善光寺を訪れた折、従姉妹であり



善光寺大本願 本堂



川名大僧正台下 初出座 調読 (出発式)



善光寺の新しい御法主の川名観恵大僧正台下

当時の善光寺副住職・一条智光上人より後継の打診を受け、自ら仏門への道を歩まれました。

得度後は知恩院尼衆学校で修行されました。信州に戻られた後、昭和三十四年に副住職、平成九年の御開帳中に法主に就任されました。それ以降、毎朝の御数珠頂戴の儀、御開帳の導師をはじめとする多くの法務に加え、乳児院や特別養護施設運営など社会福祉や慈善事業にもご尽力されました。大本願で営まれる御忌大会で

は、私たち一般寺院の青年僧侶に対しても、いつも優しく声をかけてくださり、そのお姿と言葉は今なお深く胸に刻まれております。長年にわたるご奉仕とご導きにより感謝申し上げます。

## 新台下 川名観恵上人について

後任には十一年前より善光寺大本願の副住職を務めてこられた川名観恵上人が推戴されました。川名新台下は東京港区にある青山善光寺の住職でもあります。青山善光寺は江戸時代、信濃善光寺

を篤く信仰した江戸在住の信徒たちの度重なる陳情により、徳川家の寄進により創建されました。川名台下は昭和十五年、東京にお生まれになり、戦時中は強制疎開で千葉に移られました。その後、千葉に移ってすぐ母が病死、戦後復員した父も直ぐ病死され、親戚の家を転々とされました。8歳のとき、青山善光寺に預けられ、以降、寺内の尼僧さまたちに養育を受けました。

中学卒業後、十五歳で出家・剃

髪されて以降、尼僧として奉職されています。

以前のインタビュー記事には「育ててくれた観導上人と先輩の尼僧さん達の姿を見ていて出家には何の抵抗もなかったですね。むしろ尼僧になれば両親の供養ができる」と自分の明確な意思で出家、尼僧になることを決めました」と仰っています。

住職交代の儀式である「晋山式」が本年十月、盛大に行われる予定です。

## 本堂にエアコンが設置されました！

善立寺檀信徒の皆様におかれましては善立寺本堂会館修理修繕工事に際し、修繕費をお納めくださり、誠にありがとうございます。

皆様からいただいたご浄財をもとに今年6月、本堂にエアコンが設置されました。昨今、猛暑の中でのご利用の際はご不便をおかけしておりましたが、これからは快適な中でご先祖さまを想い、ご法要を行うことができるようになりました。

設置後早くも猛暑の日が続き、例年であれば汗がしたたる中でのご法事でしたが、おかげさまで快適に執り行え、ご利用の檀信徒の皆様からも「とても快適になった」とのお声を数多くいただいております。これも皆様の多大なご協力の賜物であり、ここに厚く御礼申し上げます。



住職・副住職

初心者大歓迎！！

## 善立寺 吉水流御詠歌

## 講員募集

～吉水流御詠歌とは～  
浄土宗を開いた法然上人の和歌などに節を付けて鈴や鐘とともに唱えるもの

### ★善立寺御詠歌のいいところ★

- ・みんなで和気あいあいと明るく正しく仲良く！
- ・楽しく続けられることがモットー！
- ・気軽に仏教や文化に触れられる！
- ・講師は県内でも数少ない1級の先生！



一緒に御詠歌はじめてみませんか？

対象 どなたでも  
活動日 月1回/平日  
練習時間 9:30~10:30  
年齢 30~90歳  
その他 善立寺行事での奉納詠唱や  
善光寺大本願での合同発表会有り  
問合せ先 **0263-53-2645 (善立寺)**



## 教えて和尚さん！

### Q. 浄土宗の総本山と大本山ってどこ？



浄土宗には総本山と7つの大本山があります。総本山は京都東山の知恩院です。知恩院は浄土宗宗祖法然上人が長年に渡り教えを説かれた場所にあります。

京都には他に3つの大本山があり、金戒光明寺は、法然上人が最初に庵を結ばれた浄土宗発祥の地。百萬遍知恩寺は疫病を鎮めた百万遍念仏が有名で、清浄華院は法然上人の晩年にゆかりのあるお寺です。

東京の大本山、芝増上寺は徳川家の菩

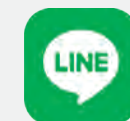
- 提寺、鎌倉の光明寺は鎌倉時代から続く
- 由緒あるお寺です。福岡の善導寺は二祖
- 聖光上人ゆかりのお寺として。そして信
- 州の善光寺大本願はどの大本山よりも歴
- 史があり、尼僧上人が法主となる特別な
- 寺院です。

**総本山 知恩院**  
**大本山 金戒光明寺 百万遍知恩寺**  
**清浄華院 増上寺 善導寺**  
**善光寺大本願**

## 善立寺はWEBもLINEも超便利！

登録者150名突破！

善立寺 LINE 公式アカウントできました  
法事の予約や質問・ご相談もお気軽に



お友達登録はこちら →



@199ergga

## WEBサイトも更新中！



### インタビュー記事や作法についても

お坊さんへのインタビュー記事や十念の唱え方、合掌の仕方をまとめた記事も掲載中！

### 法事の準備に便利なチェックリストも

年忌法要のお申込みや連絡先変更もWEBフォームから。法要準備チェックリストもダウンロードいただけます。

